

海老原 嗣生 氏が、株式会社ヒューマネージの顧問に就任 (厚生労働省労働政策審議会人材開発分科会委員、中央大学大学院戦略経営研究科客員教授)

人材の“採用”から“定着”、その先の“活躍”までを支援する株式会社ヒューマネージは、2022 年 11 月 1 日付で 海老原 嗣生 氏が顧問に就任したことをお知らせいたします。

海老原 嗣生 氏プロフィール;



株式会社サッチモ 代表取締役
厚生労働省労働政策審議会人材開発分科会委員
中央大学大学院戦略経営研究科客員教授
大正大学表現学部特命教授

大手メーカーを経てリクルートエイブリック(現リクルートエージェント)入社。新規事業の企画推進、人事制度設計等に携わる。その後リクルートワークス研究所『Works』編集長。2008 年 HR コンサルティング会社ニッチモを立ち上げる。「エンゼルバンク」(モーニング連載)の主人公海老沢康生のモデルでもある。『人事の成り立ち』(白桃書房)、『人事の企み〜したたかに経営を動かすための作戦集〜』(日経 BP)など、著書多数。

海老原氏は、リクルートグループにて 20 年以上雇用の現場を見てきた経験から、雇用・労働の分野にまかり通る虚妄を指摘し、本当に重要な「人」の課題について、表層的な戦略に終わらず、人事の現場に役立つ「戦術」「作戦」を提示し続けていらっしゃいます。ヒューマネージとは、2002 年、海老原氏が当時編集長を務めていたリクルートワークス研究所の機関紙『Works』にて弊社代表の齋藤取材いただいて以降親交を深め、弊社主催のお客様向けセミナーへの登壇、弊社の管理職や社員向けの各種勉強会等を通じて、さまざまご教授いただきました。

今後は、ヒューマネージの顧問として、主に採用ソリューション領域や適性アセスメント領域の商品監修や弊社の人事・採用ご担当者様向け専門メディア『HR AGE』の企画編集等をおこないます。

海老原氏の豊富な経験・知見とともに、弊社は、これからも、企業の人事の皆様が「もっと、人の事。」を実現できる実践的なソリューションの創出に取り組んでまいります。

株式会社ヒューマネージについて;

シェア第 1 位*の採用管理システム「i-web」、シェア第 3 位**の適性検査「TG-WEB」、年間 55 万人以上が受検するストレスチェック「Co-Labo」を中心に、採用/定着/活躍を支援する独自の人材サービスを展開しています。

社名 :株式会社ヒューマネージ <https://www.humanage.co.jp/>
代表取締役社長 :齋藤 亮三
創業 :1988 年 11 月 10 日(設立:2004 年 12 月 1 日)
資本金 :50 百万円
本社所在地 :東京都千代田区平河町 2 丁目 16 番 1 号 平河町森タワー11 階
主要事業 :採用ソリューション事業、適性アセスメント事業、ウェルビーイングソリューション事業
顧問 :川上 真史(ビジネス・ブレイクスルー大学 経営学部 教授)
:種市 康太郎(桜美林大学 リベラルアーツ学群 領域長(人文)、教授(臨床心理学))
:海老原 嗣生(政府労働政策審議会人材開発分科会委員、中央大学大学院戦略経営
研究科客員教授)
産学協同研究 :牛尾 奈緒美(明治大学 情報コミュニケーション学部 教授)

*「就職希望企業ランキング」(2010 卒～2016 卒日本経済新聞社、2017 卒～2021 卒ディスコ調べ) 上位 130 社 (2016 卒～2019 卒はランキングが 100 位までしか発表されていないため上位 100 社) における採用管理システム (有償ツール) のシェア (ヒューマネージ調査)
**「キャリアタス 就職希望企業ランキング」(2020 年 4 月、ディスコ調べ) における適性検査のシェア (ヒューマネージ調査)

以上